

# 生活保護世帯の 車所有を認めて

## 県市長会が国に要望へ

生活保護世帯にも車を

市長が提案した。

認めて。県市長会は二

要望書によると現在、

手放さなければならな  
い。

十八日、自動車所有がほ  
んど認められていない  
生活保護世帯に、車の所  
有を認めるよう国に求め  
ることを決めた。就労範  
囲を拡大するなど生活保  
護世帯の自立を促すこと  
が目的で、中村勝治境港

生活保護世帯は山間のへ  
き地に住んでいて通勤に  
必要な場合や、深夜勤務  
で公共交通機関が利用で  
きない場合、障害者の通  
勤・通院・通学以外は、  
自動車を持たない。生活  
保護世帯に認定された  
時に所有している車も、

このため、生活保護を  
受けている家庭では、公  
共交通機関が使えたり自  
転車・徒歩で通勤できる  
場所に職場があるなど、  
就労場所が限られる。ま  
た、母子家庭で子どもが  
幼い場合、保育所への送  
迎に車が利用できない

と、就業時間に影響が出  
て就労が制限される場合  
もあり、自立の障害にな  
っているという。

中村市長は「地方都市  
で車がなければ生活が難  
しい。生活保護世帯とい  
えども、車所有を認めて  
自立に弾みをつけてもら  
うべきだ」と提案理由を  
述べた。

県福祉保健課によると  
一月末現在の県内生活保  
護世帯数は、三千五百二  
十二世帯。

今後、五月にある中国  
市長会を経て六月の全国  
市長会に議案として提出  
する。